

「福祉のまちづくりに関する市民アンケート」の実施について

1 目的

本調査は、町田市における「福祉のまちづくりの推進」の基礎資料とすることを目的として実施します。また、調査結果は、次期（仮称）まちだユニバーサル社会推進計画策定に向けた課題抽出の参考資料として使用します。

2 調査内容

(1) 調査項目（案）※詳細については参考3参照。

| | |
|---|--------|
| ■ 回答者の基本属性 | ・・・P 1 |
| ■ 外出状況について | ・・・P 3 |
| ■ まちの中のバリアフリーについて (道路、公共施設、公園、路線バス、電車) | ・・・P 4 |
| ■ 町田市福祉輸送サービス共同配車センターについて | ・・・P 9 |
| ■ 心のバリアフリーについて | ・・・P 9 |
| ■ 情報提供の方法について | ・・・P12 |
| ■ 外出時の情報取得について | ・・・P14 |
| ■ 災害時・緊急時について | ・・・P16 |
| ■ 地域での生活について | ・・・P17 |

(2) 2020 年度調査からの主な変更点

経年比較を行うことを考慮し、2020 年度に実施した同調査から大幅な変更はせず、一部のみを内容変更します。

2020 年度実施の同調査結果については、『まちだユニバーサル社会推進計画（第3次町田市福祉のまちづくり推進計画）』の104～117 ページに抜粋版を掲載しています。

- ・ニーズ把握のため、町田市内の公園、電車を利用する際に質問項目を新しく設けました。(P7～P8)
- ・手助けや声かけのしやすさ、自らの行動の情報を把握するため、新しく質問項目を設けました。(P10～P11)
- ・情報を取得するために便利なデジタル機器について、状況を確認するために質問項目を新しく設けました。(P12)

3 調査対象

調査対象についても経年比較を行うことを考慮し、前回の調査と同様の属性とします。

| 対象 | 人数 | 備考 |
|--------|--------|-------------------------------|
| 高齢者 | 800人 | 要支援者・要介護者、65歳以上で左記の認定を受けていない方 |
| 障がい者 | 800人 | 身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者手帳 所持者 |
| 子育て中の親 | 400人 | 0～2歳児のお子さんがある保護者の方 |
| 合計 | 2,000人 | |

※ 対象者は、無作為に抽出します。

※ 障がい者のうち100人は、町田市内の福祉施設に通所されている約100名の方から任意に、ご意見、ご要望をお伺いするものです。

4 調査期間（予定）

2025年 9月17日（水）～10月16日（木）

5 調査期間（予定）

- ・ 回答用紙での回答（郵送）
- ・ Grafferを使用したWeb回答（オンライン）

※ 重複での回答が行われないよう、管理番号を附番し、先に届いた方を有効とします。

6 公表について

いただいたアンケート内容については、2月開催予定の第3回協議会で内容をご確認いただいたあと、2026年3月中に市ホームページで公表します。